

(1) 塔体嵩上げ工法を使用した鉄塔部材取替工法 [特許の実施許諾権保有]

概要	鉄塔部材取替えにおいて、仮設工事を行わず架線した状態のままで既設塔体を利用し仮設鉄塔を組立てられるため、クライミング装置等の大型機械を使用せず施工が可能で、工期短縮ができる工法。
特長	1.片側回線の送電停止で施工が可能で仮工事(仮ルート)が不要。 2.既設鉄塔基礎を流用し、特殊工具や大型機械を使用せずに上部支柱材他の部材取替えが可能。 3.作業用地が狭くても施工可能。 4.安全性・施工性・経済性が良い。

【施工写真】



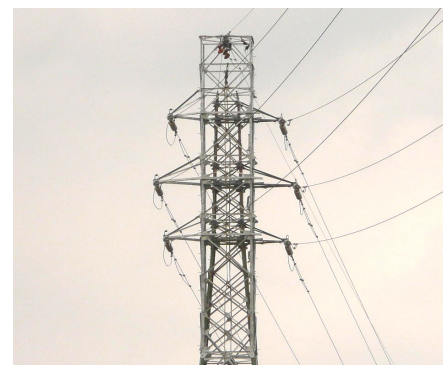
Step① 仮設鉄塔接続部取付



Step② 仮設鉄塔組立(1面)



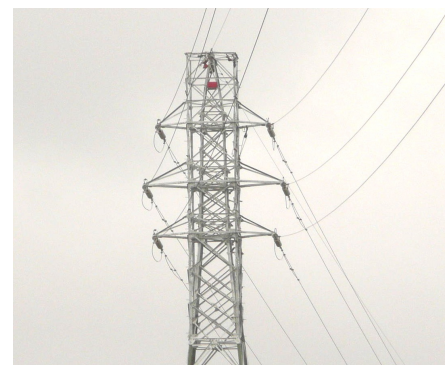
Step③ 仮設鉄塔組立終了,
仮設腕金取付



Step④ 片側回線電線並びに
地線移線,
既設腕金撤去,
既設鉄塔一部解体



Step⑤ 反対側回線電線移線,
既設腕金解体撤去,
既設鉄塔解体



Step⑥ 新設鉄塔組立



Step⑦ 新設鉄塔片側回線腕金
組立並びに電線地線移線,
仮設鉄塔腕金解体撤去



Step⑧ 新設鉄塔反対側回線腕金
組立並びに電線移線,
仮設鉄塔並びに腕金解体
撤去



Step⑨ 仮設鉄塔解体撤去並びに
接続部取外し完了

【特許及び実施許諾権について】

発明の名称	塔体嵩上げ工法
特許番号	特許 第3424067号
特許権所有者	北海道電力(株) 北海電気工事(株)
実施許諾権者	(株)九建
実施範囲	九州・沖縄8県(福岡・佐賀・長崎・大分・熊本・宮崎・鹿児島・沖縄)

同工法を採用した工事件名

発注者	電圧(kV)	工事件名	基数	備考
九州電力(株)	66	名瀬新住用川線鉄塔部材取替工事	10	
九州電力(株)	66	種子島第一中種子線鉄塔部材取替工事(9期)	4	
九州電力(株)	66	竜郷名瀬線鉄塔部材取替工事(2期)	4	
九州電力(株)	66	名瀬新住用川線鉄塔部材取替工事(5期)	4	
九州電力(株)	66	竜郷名瀬線ほか一部変更工事(佐大熊地区1期)	3	
九州電力(株)	66	新種子島中種子線鉄塔部材取替工事(13期)	5	

【参考:技術指導】

発注者	電圧(kV)	工事件名	基数	備考
台湾電力	345	嘉民線塔鋼構更新工程	4	
台湾電力	161	岡山～路園～嘉峰線・興龍～昭明線包建提高工程	8	
台湾電力	345	核三～彌力線・核三～大鵬三路鉄塔包建更換工程	3	